

GOOD DESIGN
AWARD 2020

2020年度グッドデザイン賞 受賞

地域をリノベーションするホテル

【LANDABOUT】

<https://landabout.com/>

株式会社インテリックス（東京都渋谷区 代表取締役社長 俊成誠司）は、株式会社HAGI STUDIO（東京都台東区 代表取締役 宮崎晃吉）をパートナーに取り組んだエリアリノベーションの発信源となるホテル「LANDABOUT」において、2020年度グッドデザイン賞を受賞いたしました。

■ LANDABOUTとは

猥雑な印象のすこし湿った雰囲気を持つJR鶯谷駅周辺の根岸の街。多様な歴史の痕跡が残りつつも、カオス的な雰囲気のあるこの街は、とても東京らしく訪れる度に魅力感じる。「LANDABOUT」は、この場所の地域価値を読み直し、エリアリノベーションの嚆矢となる開かれた宿泊施設のプロジェクト。無味無臭のソーシャルクレンジングに陥らず、地域の潜在的な価値を見出しながら共生する街のありかたを、持続的に模索するための都市の交差点としての拠点として、2020年1月にオープンしました。



一段目左から：2F共用部、エントランス外観、スカイツリーが望める客室
二段目左から：建物外観、1Fカフェカウンター、1Fロビー

■審査委員の評価コメント

エリアリノベーションという発想で街に開かれたホテルのパブリックな場つくりは、新築の建物の計画を一旦白紙に戻しリノベーションするかのようにつくられ、柱梁のもともとの構造体の力強さを活かしたスケルトン空間がその開放性を助長し伸びやかな印象をつくっている。地域の潜在的な価値を周辺環境から抽出した色で表現する発想も興味深く、これから時代のホストとゲストのフラットな関係、街の価値につながる求心力のある場としてホテルの役割を拡張したアイデアが評価された。



■デザインのポイント

- ・パブリックな場所として街に開いた、ホテルと連続的に繋がっている1階カフェラウンジ
- ・地域の情報ハブであり、ゲストとホスト間のフラットな関係を促す円形レセプションカウンター
- ・周辺地域から抽出された色を用いた「街の温度を写す色彩計画」



▲ 1階カフェラウンジ
[LANDABOUT Table]



▲円形の2階レセプションカウンター



▲街の温度を写す色彩の
2階エレベーターホール

2F ホテルレセプション

吹抜け上はホテルレセプション。円形のカウンターで、客室の案内から駒谷の街のディープな情報まで、ぐるっと回りながら案内してくれる。当日の体験が、より一層楽しみとなる場所。

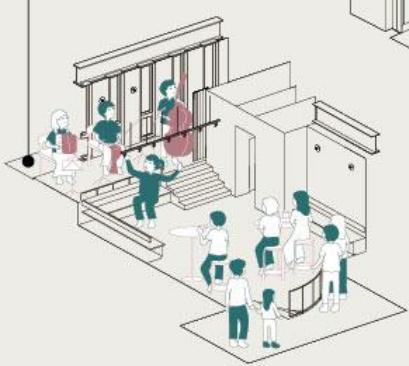


2F ラウンジとテラス

街との距離の近さをより感じることの出来る、宿泊者向けのラウンジとテラス。セレクションされた本と LANDABOUT Table のコーヒーをお供に一息。

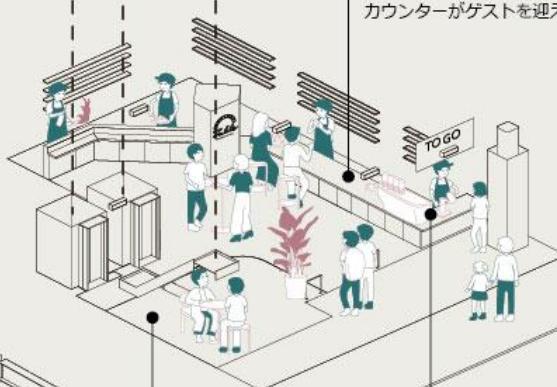
BF 客席とステージ

30人程度が着座で食事やお茶を楽しむことの出来るLANDABOUT Tableの客席。奥まった位置にあるこの場所は、通りの喧騒から離れて静かで落ち着く場所。750mm上がったステージでは、音楽ライブや結婚式の2次会など、イベント的に使うことが出来る。



1F LANDABOUT Tableのロングカウンター

LANDABOUTのエントランスに接している、コーヒースタンド、バー、レストランの機能を持った軽やかなカウンターがゲストを迎える。



1F ロビー

まちと連続的につながる吹抜け下のロビー空間。言問通りの神輿の神酒所としても使われる予定。

1F TOGOカウンター

軒下空間には、淹れたてのコーヒーやアイスクリームがTOGO出来る窓口カウンター。街歩きに疲れたら、ちょっと休憩、なんて気軽な使い方が出来るように、ベンチとハイカウンターを常設。定期的に行われる屋台やマルシェなども、この軒下空間で展開される。

集う人々の交差点を目指して

あらゆる地域から導かれた道が淀むことなく結ばれる環状交差点 (Roundabout) は、各地から集まった人々が一時をともにし、また旅立っていくホテルとどこか似ています。そんな「街と旅人の交差点」をこの鶯谷という地 (Land) に創りたい。常に流動しつづける人や時代の流れと、いつまでも変わらない定点としての場所。多くのひとの人生にとって大事な一期一会の瞬間を生み出しつづける場としてありたいという思いが「LANDABOUT」という名に込められています。

LANDABOUT 施設概要

●施設名称	LANDABOUT (読み: ランダバウト)
●所在地	東京都台東区根岸3-4-5
●アクセス	JR山手線「鶯谷駅」南口 徒歩3分 東京メトロ日比谷線「入谷」駅2番出口 徒歩5分
●開業日	2020年1月16日
●客室数	169室
●構造	鉄骨造陸屋根15階建
●用途	ホテル
●面積	延床面積:3,497.51m ²
●所有者	株式会社インテリックス
●設計	株式会社櫻井康裕建築都市設計事務所
●企画/内装デザイン	株式会社 HAGI STUDIO
●施工	新日本建設株式会社
●運営委託	株式会社ベステイト (宿泊施設) 株式会社 HAGI STUDIO(1階カフェ・ダイニングバー)
●ホームページ	https://landabout.com/
●インスタグラム	https://www.instagram.com/landabout_tokyo/



▲外観

■パートナー：株式会社HAGI STUDIO

東京谷中を拠点に、木造アパートをリノベーションした最小文化複合施設「HAGISO」や、まち全体を一つの宿に見立てたホテル「hanare」など、建築設計業にはじまり、文化複合施設、飲食店、宿泊施設、教室事業を開拓しています。企画設計から運営まで、豊かな日常や文化を育む場をつくるチームです。

【代表者】代表取締役 宮崎晃吉

【資本金】300万円

【本社所在地】東京都台東区谷中三丁目10番25号HAGISO 【設立】2016年7月7日

【事業内容】建築設計・デザイン（一級建築士事務所）／飲食店事業（HAGI CAFE、TAYORI、Rainbow Kitchen）／宿泊施設事業（hanare）／教室事業（KLASS）／事業プロデュース・コンサルティング／イベント企画・運営

【ホームページ】<http://company.hagiso.jp/>

株式会社インテリックス <https://www.intellex.co.jp/>

業界に先駆けて、中古マンション再生流通事業を展開。15年連続で1,000戸以上の販売を行い、2020年2月末現在、累計販売戸数22,000戸を達成。首都圏に加えて全国主要都市での事業展開を進めております。

リノベーションのみならず、住まいの販取（売却）、資産運用など不動産にまつわる様々なニーズにワンストップで対応するリノベーション総合カンパニーです。

【代表者】代表取締役社長 俊成誠司

【資本金】22億53百万円

【本社所在地】東京都渋谷区渋谷2-12-19

【設立】1995年7月

【上場取引所】東京証券取引所 市場第一部（証券コード8940）

【主な事業内容】中古マンション再生流通事業、その他不動産事業

【事業所】東京日本橋店(10月5日開業)/ 横浜店 / 札幌店 / 仙台店 / 名古屋店 / 大阪店 / 広島店 / 福岡店

【報道関係の方からのお問い合わせ先】

株式会社インテリックス 広報IR部

TEL : 03-5766-7070 / FAX : 03-5766-7565 / mail : pr@intellex.co.jp